

# SSVC+だより

SSVC+ : School Support Volunteer Coordinator Plus

令和8年2月

NO. 17

発行:始良市教育委員会社会教育課

(始良市地域学校協働活動本部)

E-mail:shakyo@city.aira.lg.jp

## SSVC+の合言葉「できることを、できるひとが、できるときに 子どもの笑顔が報酬代わり」

始良市では、地域と学校がタッグを組んで青少年育成・地域づくりを進める「SSVC+」事業を各地域で展開しています。コミュニティ協議会と学校から推薦された地域学校協働活動推進員が、コーディネーターとして学校と地域をつなぎ、各学校・地域で積極的に活動しています。今回は、重富中、蒲生中ブロックの取組を紹介します。



				
統括コーディネーター (重富中校区)	コーディネーター			家庭教育サポーター 重富中校区
原園 功一	重富校区 牧 悦朗	始良校区 寺田 壽徳	西始良校区 鶴木 孝夫	坂元 知子

### 重富小校区

総合的な学習の時間を利用して学習農園で育てた「さつまいも」。2年生 107名が5月に植え付け、草取りや水かけをして10月に収穫しました。今年は育ちが良く大きな芋がたくさんとれて、子どもたちも先生方も大喜びでした。



秋の味覚「さつまいも」を利用して「地域が育むかごしまの教育県民週間」の11月8日、第2土曜日に「焼き芋パーティー」をしました。

この焼き芋パーティーには地域のボランティア8名が参加し、子どもたちと一緒にサツマイモを洗って、採りたての「ツワブキの葉」とアルミホイルで包み、火起こししたドラム缶を利用して「ほくほくの焼き芋」ができあがりました。

この「焼き芋パーティー」は、「2年生になったら焼き芋」が食べられると学校の人気行事の一つです。

(文責：牧悦朗C)

### 始良小校区

始良小校区では、学習の補助等をコーディネーターや地域の方々に御協力いただいています。水泳学習では、特に泳ぎを苦手に行っている児童に、個別指導をとおして、水泳の楽しさを教えていただきました。また、10月には、5年生のミシンの学習で、グループに1名ずつついてもらい、ミシンの使い方や縫い方等を丁寧に教えていただきました。



今後も、子どもたちの自立に向けて、地域・家庭・学校が協働して様々な取組を推進していきたいと思ひます。



(文責：深水健一朗教諭)

### 西始良小校区

夏休み初日、鶴木先生を講師にお迎えし、ラジオ体操講座を行いました。子どもたちは正しい姿勢や動きのポイントを教えていただきながら、元よく体を動かしていました。地域の方との温かな交流の中で、健康づくりの大切さを学ぶ貴重で充実した機会となりました。今後も健康づくりと地域の交流を大切にしていきます。



(文責：川村成美教諭)

### 重富中校区

12月13日(土)、校内持久走大会を実施しました。生徒達は、これまで保健の授業で練習してきた成果を発揮し、男子は2.8km、女子は2.4kmを力強く走り抜きました。また、懸命に走る生徒達に温かい声援を送る姿も見られ、学校の一体感を深めることができました。



今回の実施にあたり、SSVC+や保護者の方々に立哨指導のご協力をいただきました。おかげさまで、生徒達は安心して走ることができました。心から感謝申し上げます。(文責：才川幸波教諭)

				
統括コーディネーター (蒲生中校区)	コーディネーター			家庭教育サポーター 蒲生中校区
浜田 勝也	蒲生校区 三月田 淳子	漆校区 松永 政裕	西浦校区 柳田 千鶴	福山 恵子

### 蒲生小校区

蒲生小学校区では、4月のスクールサポートボランティアによる1年生の下校補助を皮切りに、JA女性部によるゴーヤ植え、郷土料理学習、読み聞かせグループによる読み聞かせ、おかべ会による森林学習等、地域一帯となって多くの教育活動を支えていただいています。本校の教育活動が充実しているのは、コーディネーターの皆様の御協力によるものが大きいです。今後も地域と学校が連携を図り、蒲生小学校区の結束力を高めていきます。

(文責：津田金造教頭)



### 漆小校区

梅ちぎり、田植え、漆バラ踊り、運動会、稲刈り、脱穀、田の神さあ駅伝、田の神講、鬼火焚きなど様々な体験活動を通して、今年度も地域とともに、子どもの健全育成を図ることができました。地域のみなさまとの触れ合いが多い漆っ子。親でも先生でもない「斜めの関係性」である地域の方々の言葉は、思春期の子ども達の心に大きく響くようです。豊かな自然の中でしか体験できない活動を、地域の方々とともに取り組める漆っ子は、幸せです。紙面ではありますが、多くの方々のお理解と御協力に感謝致します。いつもありがとうございます。

(文責：中永田優子教頭)



### 西浦小校区

12月21日(日)、毎年恒例の年末行事「餅つき、門松・しめ縄づくり」を実施しました。参加している子どもたちは、皆笑顔いっぱい。上学年が下学年に作り方を教えたり、様子を気にかけて優しく声をかけたりする姿に、一人一人の確かな成長を感じました。地域・保護者の方々温かい眼差しに見守られながら安心して体験活動を行うことで、子どもたちの自主性や積極性を育むことにもつながっていると感じています。今後も地域・家庭・学校のつながりを大切にしながら、子どもたちの笑顔につながる活動の充実をめざしていきたいと考えています。

(文責：嶋田正人教頭)



### 蒲生中校区

蒲生中学校では、3年生の総合的な学習「郷土学習」で郷土の歴史を探究する学習に取り組んでいます。1学期には、始良歴史ボランティア協会の方々のご協力をいただいて、蒲生麓の史跡を歩いて回り、故郷蒲生についての学びを深めました。生徒達は、あらためて蒲生の歴史や価値を学び、誇れる故郷「蒲生」を胸に刻むことができました。また、3学期には、NPO法人Lab蒲生郷の皆さんのご協力をいただいて、東川隆太郎さんをお招きし、蒲生の歴史や魅力を生かしたこれからの蒲生のまちづくりを考える予定です。これからも多くの協力をいただきながら地域と学校が一体となって生徒達の成長を見守っていききたいと思います。

(文責：永田正宜教頭)



## 教えて！くすみん

コミュニティ・スクールの導入と地域学校協働活動

コミュニティ・スクール導入の目的は何ですか？

その3

### ① 「地域とともにある学校づくり」の推進

地域住民や保護者が学校運営に主体的に関わり、学校と一体となって子どもたちを育む。

### ② 学校運営への参画

学校運営協議会が校長の作成した学校運営の基本方針を承認するなど、地域住民が学校運営に意見を反映できる仕組みを構築する。

### ③ 地域課題の解決と活性化

地域の知恵や経験、人材を学校教育に活かすことで、地域ならではの特色ある学校づくりや、地域全体の活性化を図る。

